



新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休校へのご対応、ありがとうございます

新型コロナウイルス感染症により、本校も急な臨時休校となり、子供たち・保護者の皆様に大変ご迷惑をおかけしております。そんな中、児童の健康・拡散防止を第一とする臨時休校の主旨をご理解いただき、ご対応いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

3月中は、児童クラブ、自主登校教室等ご活用いただき、子供たちの感染予防と拡散防止への対応を進めていただいておりますので、引き続き、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

※感染拡散の状況は予断を許さず、ひとまずは3月末までの対応となっておりますが、今後さらに対応に変更など必要になりましたら、メール配信等でご連絡させていただきます。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

令和元年度の学校評価アンケートでは、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。全校児童のアンケート結果をみると、351人の回答がある中で、「学校はたのしいですか」の質問に対し、そう思うと答えた児童が62.1%、だいたいそう思うが28.5%と90%以上の児童が、楽しいと答えています。あまりそう思わないが8.3%で、そう思わない児童が1.1%いました。「友だちとなかよく生活できましたか」について、そう思うと答えた児童が74.5%、だいたいそう思うが19.8%で、あまりそう思わないが4.3%、そう思わないが1.4%で、94%の児童ができたと答え、高い評価でした。反対に「掃除の時間は黙って・・・」と「静かに5分前集合・・・」の項目は、昨年度に続いて評価が低く、ルールや規則をきちんと守る意識を高めていく指導が必要であると受け取っています。また、「相手の目を見て、自分から進んで挨拶を・・・」が経年比較で年々低くなっていることが分かりました。登下校の見守りボランティアの方々や地域からのご指摘もあり、次年度以降も力を入れて指導に努めてまいります。学習面では、「授業はよくわかりますか」の質問に対し、そう思うと答えた児童が49%、だいたいそう思うが43.9%と昨年より微増ですが、あまりそう思わないが5.7%、そう思わない児童が1.4%いました。

「学校を楽しいと思わない」児童、「授業はよくわからない」児童を無くすため、楽しい学校づくり、よく分かる授業づくりに引き続き努めていきます。一人一人の日々の姿・思いをしっかりと寄り添い見つめて、「いじめ防止」に力を入れ、問題に対し「チーム学校」として対処してまいります。

保護者アンケートについては、248のご家庭から回答をいただきました。その中で、評価がよくなかった項目は、「子供たちが、自ら進んで挨拶ができるように取り組んでいる」「異なる学年が互いにかかわるような活動をしている」で、年々評価が下がっていました。特に挨拶については、児童アンケート結果と同様で、立て直していかなければならないところです。また、家庭・地域とのかかわりに関する3項目も、年々評価が下がってきており、「学校の様子をさらに発信していくこと」、「地域の方のお力を授業・行事に生かすこと」をめざしていくことが大切であると受け止めています。自由記述欄にもたくさんのご意見をいただきました。一つ一つの声に耳を傾け、次年度に生かしてまいります。特に、PTA・学校行事の精選については、歓迎する声が多数あり、さらに減らしてほしいという意見もありました。ただ、子供たちにとって、何を大切にしたいのか、何を削りたいのか、しっかり見定めて見直していきたいと考えています。